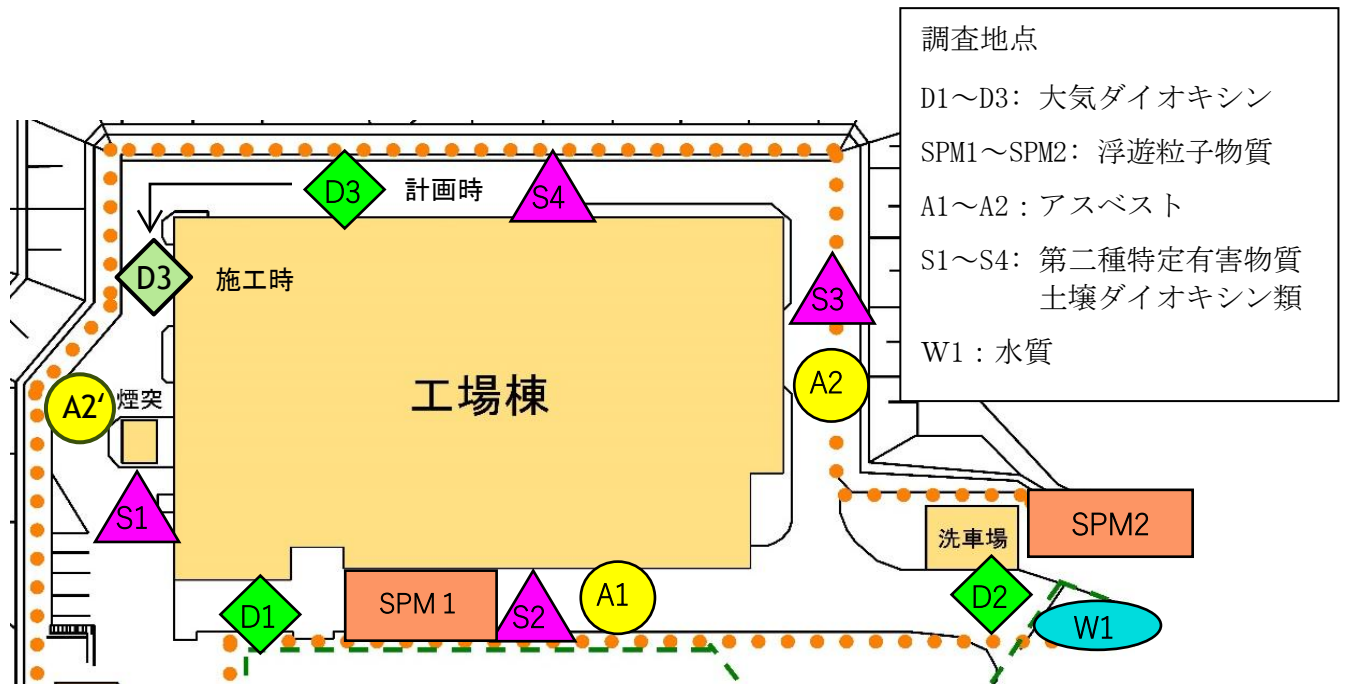


資料3

令和8年6月29日（月）
桐林クリーンセンター解体工事に関する説明資料

環境保全協定に基づく環境調査結果について



※調査地点は、負圧集塵機排出口でのダイオキシン類と水質を除き、工事の影響を迅速かつ確実に捉えることのできる工事区画（工事用仮囲いの内側を指す）の作業場所近くの境界付近とする。但し、大気質の浮遊粒子状物質は工場敷地東側正門付近及び南側フェンス沿いの2地点とする。また、土壌は、この3地点に旧焼却場北西側の法面部を加えた4地点とする。

※騒音及び振動については「騒音規制法」に定められる規制値、「振動規制法」に定められる規制値環境を遵守するため調査項目に含めない。ただし、近隣企業において支障のある場合には別途協議を行う。

3. 実施工程表と環境調査実施について

				令和6年						令和7年												令和8年		
				7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
準備工事																								
アスベスト除去工事																								
ダイオキシン除染工事																								
設備解体工事																								
建屋・基礎解体工事																								
産廃搬出工事																								
盛土工事																								
整地																								
片付け																								
環境調査		調査地点	調査回数及び時期	調査日																				
1. 大気質	(1) ダイオキシン測定	工場区間境界付近 2地点 (D1、D2)	除染中に3回																					
			・溶融炉	★11/14～15																				
			・集じん機	★11/6～7																				
			・煙突	★11/21～22																				
			解体中に4回																					
			・溶融炉	★4/23～4/24																				
			・集じん機	★6/9～6/10																				
			・煙突	★8/5～8/6																				
			・管理区域除外時	★11/13～11/14																				
		負圧集塵機出口 1地点 (D3)	除染中に3回																					
			・溶融炉	★11/14～15																				
			・集じん機	★11/6～7																				
			・煙突	★11/21～22																				
			解体中に3回																					
			・溶融炉	★4/23～4/24																				
			・集じん機	★6/9～6/10																				
			・煙突(負圧集塵機撤去後のため該当外)																					
	(2) 浮遊粒子状物質	工場区間境界付近 2地点 (SPM1、SPM2)	除染前～地下部解体終了	R6. 9/13～R8. 3/22まで毎日24時間実施																				
	(3) アスベスト	工場区間境界付近 2地点 (A1、A2)	解体中に2回 アスベスト含有建材撤去時	★12/9 ★2/13																				
2. 土壌	(1) 第二種特定有害物質	工場区間境界付近	除染前に1回																					
	(2) ダイオキシン類	4地点 (S1～S4)	焼却炉棟解体後に1回	★R6. 9/9 <																				

1. 大気質調査

(1) ダイオキシン類

測定結果単位:pg-TEQ/m³

環境基準:0.6pg-TEQ/m³以下

実施時期	調査実施日	南側境界付近 測定結果(D1)	東側境界付近 測定結果(D2)	集塵器排出口 測定結果(D3)	判定
熔融炉除染時	R6.11/14～11/15	0.017	0.018	0.014	○
バグフィルタ除染時	R6.11/6～11/7	0.0098	0.010	0.0096	○
煙突除染時	R6.11/21～11/22	0.012	0.015	0.0093	○
熔融炉解体時	R7.4/23～4/24	0.0080	0.014	0.0050	○
バグフィルタ解体時	R7.6/9～6/10	0.0025	0.0031	0.0020	○
煙突解体時	R7.8/5～8/6	0.0024	0.0023	該当なし	○
建物解体時	R7.11/13～11/14	0.028	0.032	該当なし	○

※該当なし:集塵器撤去後の測定のため

(2) 浮遊粒子状物質

測定結果単位:mg/m³

実施時期	調査項目	環境基準値	南側境界付近 測定結果(SPM1)	東側境界付近 測定結果(SPM2)	判定
令和6年 9/13～9/30	1時間値の最高値	0.20以下	0.033	0.033	○
	日平均の最高値	0.10以下	0.013	0.016	○
10/1～10/31	1時間値の最高値	0.20以下	0.039	0.040	○
	日平均の最高値	0.10以下	0.014	0.016	○
11/1～11/30	1時間値の最高値	0.20以下	0.038	0.039	○
	日平均の最高値	0.10以下	0.023	0.024	○
12/1～12/31	1時間値の最高値	0.20以下	0.025	0.047	○
	日平均の最高値	0.10以下	0.011	0.011	○
令和7年 1/1～1/31	1時間値の最高値	0.20以下	0.056	0.063	○
	日平均の最高値	0.10以下	0.020	0.020	○
2/1～2/28	1時間値の最高値	0.20以下	0.028	0.028	○
	日平均の最高値	0.10以下	0.013	0.014	○
3/1～3/31	1時間値の最高値	0.20以下	0.055	0.054	○
	日平均の最高値	0.10以下	0.032	0.033	○

※3/26 黄砂飛来の影響により24時間(24回)の測定の内、1回だけ基準値を超過した

測定結果単位:mg/m³

実施時期	調査項目	環境基準値	南側境界付近 測定結果(SPM1)	東側境界付近 測定結果(SPM2)	判定
4/1～4/30	1時間値の最高値	0.20以下	0.072	0.064	○
	日平均の最高値	0.10以下	0.032	0.033	○
5/1～5/31	1時間値の最高値	0.20以下	0.072	0.044	○
	日平均の最高値	0.10以下	0.034	0.034	○
6/1～6/30	1時間値の最高値	0.20以下	0.079	0.055	○
	日平均の最高値	0.10以下	0.028	0.028	○
令和7年 7/1～7/31	1時間値の最高値	0.20以下	0.083	0.061	○
	日平均の最高値	0.10以下	0.042	0.046	○
8/1～8/31	1時間値の最高値	0.20以下	0.072	0.071	○
	日平均の最高値	0.10以下	0.036	0.035	○
9/1～9/30	1時間値の最高値	0.20以下	0.057	0.044	○
	日平均の最高値	0.10以下	0.018	0.019	○
10/1～10/31	1時間値の最高値	0.20以下	0.075	0.045	○
	日平均の最高値	0.10以下	0.016	0.013	○
11/1～11/30	1時間値の最高値	0.20以下	0.194	0.059	○
	日平均の最高値	0.10以下	0.048	0.019	○

※11/21 敷鉄板撤去により土埃が発生し24時間(24回)の測定の内、2回だけ基準値を超過した。対策として散水を実施しその後基準値を超過することは無かった。

12/1～12/31	1時間値の最高値	0.20以下	0.080	0.044	○
	日平均の最高値	0.10以下	0.019	0.019	○
令和8年 1/1～/31	1時間値の最高値	0.20以下	0.115	0.031	○
	日平均の最高値	0.10以下	0.021	0.014	○
2/1～2/28	1時間値の最高値	0.20以下	0.138	0.038	○
	日平均の最高値	0.10以下	0.022	0.016	○
3/1～3/22	1時間値の最高値	0.20以下	0.064	0.031	○
	日平均の最高値	0.10以下	0.019	0.012	○

(3) アスベスト

測定結果単位:f/L

敷地境界基準:10 f/L以下

実施時期	調査実施日	南側境界付近 測定結果(A1)	東側境界付近 測定結果(A2)	判定
南側外壁除去時	R6.12.9	0.28	0.056未満	○

実施時期	調査実施日	南側境界付近 測定結果(A1)	※西側境界付近 測定結果(A2')	判定
西側外壁除去時	R6.12.13	0.06	0.17	○

※南側外壁除去時は A1・A2、西側外壁除去時は A1・A2' で、除去位置に応じて影響が出やすい箇所を選定した。

2. 土壌調査

(1) 第二種特定有害物質

測定結果単位:mg/L

	実施日 工事前 R.6.9.9	土壌 溶出量 基準	実施日 解体後 R8.2.10				判定
			東側(S3)	西側(S1)	南側(S2)	北側(S4)	
カドミウム 及びその化合物	0.0003未満	0.003	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	○
六価クロム 化合物	0.02未満	0.05	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	○
シアン 化合物	不検出	検出されな いこと	不検出	不検出	不検出	不検出	○
水銀及び その化合物	0.0005未満	0.0005	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	○
アルキル水銀	不検出	検出されな いこと	不検出	不検出	不検出	不検出	○
セレン及び その化合物	0.001未満	0.01	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	○
鉛及び その化合物	0.005未満	0.01	測定結果(SPM2)	測定結果(SPM1)	0.005未満	0.005未満	○
砒素及び その化合物	0.002	0.01	0.003	0.004	0.002	0.003	○
フッ素及び その化合物	0.11	0.8	0.08未満	0.08未満	0.08未満	0.08未満	○
ぼう素及び その化合物	0.1未満	1	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	○

(2) ダイオキシン類

測定結果単位:pg-TEQ/g

環境基準:1,000pg-TEQ/g以下

計量項目	実施日 工事前 R.6.9.9	実施日 解体後 R8.2.20				判定
		東側(S3)	西側(S1)	南側(S2)	北側(S4)	
ダイオキシン類	0.00059	0.00082	0.013	0.00039	0.00090	○

3. 水質調査

○ダイオキシン類

測定結果単位:pg-TEQ/L

環境基準 :1pg-TEQ/L以下

実施時期	調査実施日	場内水路 測定結果(W)	判定
建屋解体前の降雨時	R7.4.23	0.12	○
建屋解体中の降雨時	R7.11.28	0.47	○